

お題ビンゴ

お題ビンゴは、ビンゴをしながら一緒に自己紹介をしていくゲームになります。

< 必要なもの >

ビンゴ用紙（自作）、ペン、タイマー、ベル

< ルール >

- ① みんなで丸くなって座る。
- ② ビンゴ用紙を配り、各自記入。(10分程度)
- ③ 順番に1人1項目ずつ発表して自己紹介。
- ④ 発表者と同じものがあたら○をつける。
- ⑤ リーチになったら宣言。
- ⑥ 最後の1つを自分で言ってビンゴするのは禁止。
- ⑦ タテ・ヨコ・ナナメのどれかが揃ってビンゴしたら勝利。

< 流れ >

- ① 円形に座ります。1人ずつ発表していくので順番がわかりやすい並び方に。
- ② 紙とペンを配って、それぞれ記入してもらいます。
ビンゴ用紙は4×4マスで各マスにお題が書いてあります（例：好きな食べ物、出身小学校 etc）用紙は複数のパターンを用意します（要検討）
- ③ 書き終わったら、順番に発表していきます。名前・年齢（要検討）を発表したあと、マスの中からどれか1つを選んで自己紹介します。
『名前は○○、年齢は××です。好きな動物は猫です。』
という感じです。
- ④ これを聞いて、自分の「好きな動物」に猫が入っているは○をつけます。
自己紹介した本人も○をつけます。丸を付ける際は他の人に分かるよう挙手をします。
- ⑤ あと1つでビンゴになったらリーチと宣言します。タテ・ヨコ・ナナメのどれか1列そろったらビンゴです。
- ⑥ ただし、最後の1つを自分で言うのは禁止です。
リーチの状態で自分の番が回ってきても、ビンゴにならないマスを発表しなくてはなりません。最後の1つは誰かに言ってもらうのを待つしかありません。
これにより後半の人が有利になることなく、平等なゲームにできます。
- ⑦ 無事、1列そろったら、ビンゴです。ビンゴになった人は改めて自己紹介とビンゴのお題と被らないお題で一つ自己紹介をします（内容：要検討）
- ⑧ ゲーム終了時間まで繰り返になります。ビンゴになった人の自己紹介の時間は

タイマーで厳密に測ります。ベルを鳴らして周知します。最初にビンゴになった人が一番長い自己紹介時間になります。（自己紹介時間、時間配分：要検討）

< ZOOMで行う場合 >

- ・ 基本は上記と同様になります。
- ・ 用紙はコメント欄から送信、趣旨説明の際に紙とペンを用意するよう説明します。準備時間は多めに取ります。（要検討）
- ・ 発表の順番は参加側からでは分からないため、司会者側がアナウンスをします。

自己紹介ビンゴゲーム

好きな食べ物 カレー	好きな食べ物 牛丼	好きな動物 カマキリ	好きな動物 いぬ
嫌いな食べ物 バナナ	嫌いな食べ物 オクラ	嫌いな動物 猫	嫌いな動物 G
好きな科目 理科	好きな科目 数学	好きなアニメ セブンイレブン	好きなアニメ ローリン
嫌いな科目 古文	嫌いな科目 英語	行ったことある国や行ったことある都府県 イタリヤ	行ったことある国や行ったことある都府県 オーストラリア

ルール

①上の表を全て埋める。

②1人ずつ順番に、「名前」「年齢」「6項目のうち1つ」を発表する。

③発表されたものが自分の表にあれば○をつける。（発表した本人も○をつけてあり「好き」に入っているの「嫌い」に入っているのは問わない）
 （例：発表者が「好きな動物は犬」と言ったら、自分の嫌いな動物に犬が入っていた場合も○をつけてあり）

④縦横斜めに1列そろえば上がりただし、最後の1つは自分で言っていないと、他の人に言ってもらわなければならない。